

令和8年10月1日

生物系特定産業技術研究支援センター

令和7年度補正予算「スマート農業技術の開発・供給に関する事業」
第2回公募の審査結果について

「スマート農業技術の開発・供給に関する事業」第2回公募に応募のあった研究課題について、審査の結果、下記のとおり採択課題を決定しましたのでお知らせします。

記

公募期間：令和8年6月12日(金)から8年7月10日(金)正午まで
審査結果：以下及び別紙のとおり

【応募数・採択課題数】

応募数 40 課題

採択課題数 20課題

以上

令和7年度補正予算「スマート農業技術の開発・供給に関する事業」第2回公募
採択課題一覧

(1) 重点課題対応型研究開発（民間事業者対応型）

（課題ID順）

課題ID	研究課題名	研究代表機関名
26292460	水田内の初期・中期除草および株間・条間の除草が可能な小型自動走行型除草ロボットの開発	熊本高等専門学校
26306019	AI・デジタルツインによる貯蔵庫の精密制御と積付最適化による品質保持の高度化	九州大学
26313750	草刈り、鳥獣害対策機能の統合運用が可能な自律走行型多目的ビークルの開発	埼玉県農業技術研究センター

(2) 低コスト・小型化等現場ニーズ即応型開発

（課題ID順）

課題ID	研究課題名	研究代表機関名
26310273	オクラ自動選果機の研究開発	鹿児島大学
26313321	高品質な果実生産を次世代に継承し省力化する音響振動技術の開発	広島大学
26313716	四足歩行ロボットを活用した省力的かつ効果的な鳥獣被害対策サービスの開発・実証	株式会社ミライト・ワン
26313745	中山間地小区画圃場に適した水稻直播対応ドローンの開発	秋田県産業技術センター
26313767	荷台水平化機能を有するパワーアシスト台車による桃収穫作業および果樹剪定作業の省力化に係る研究開発	山梨大学

(3) 技術改良・新たな栽培方法の確立の促進

(課題ID順)

課題ID	研究課題名	研究代表機関名
26310763	カンキツ安定生産のためのAI利用型水管理技術の開発	国立研究開発法人農業・食品産業技術総合研究機構
26311260	培養液の利用効率向上に係る研究開発	株式会社リーフ・ラボ
26313581	既存制御盤のレトロフィット化と気象予測モデルベース制御による、低コスト自律環境制御システムの開発と社会実装	GREEN OFFSHORE株式会社
26313726	「デジタル統合型マルドリ自動灌水システム」の開発と供給	株式会社アクト・ノード
26313776	データ駆動型管理、摘花剤自動散布、新品種の組み合わせによる日本なし着果管理の革新技术開発	新潟食料農業大学
26313779	イチゴ実需者ニーズに応える選果・出荷・栽培の統合データ活用基盤を用いた産地強靱化	ヤンマーグリーンシステム株式会社
26313802	光アグリセンサーとAIを統合した次世代スマートメロン栽培支援システムの開発および生産者ネットワークを通じた共同供給事業	桐生電子開発合同会社

(4) 先行的研究開発支援

(課題ID順)

課題ID	研究課題名	研究代表機関名
26313667	パブリカ出荷調製作業の省力化に向けた回転撮像型AI等級判定支援システムの開発	大分工業高等専門学校
26313746	GPS非利用環境における自律飛行ドローンとAI画像解析を活用した養豚向け非接触体重推定技術の開発	米子工業高等専門学校
26313772	気候変動下における微気候・土壌環境センシングによる醸造用ブドウの品質予測技術の開発	仙台高等専門学校
26313789	AIを活用した茶摘採適期判定による高収量・高品質安定生産技術の開発	鹿児島工業高等専門学校
26313801	土壌センシングと振動刺激を統合したフィジカルAIによる土壌管理の省力化・高度化技術の開発	沖縄工業高等専門学校

以上